

“数え歌”を英語で??!!

… 第37回全日本スクエアダンス公認指導者研修会報告 …

スクエアダンス委員会

数の数え歌 … “いちじく にんじん さんしょに しいたけ” … さて、これを英語では? <*>

平成26年6月6日から3日間、国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）で開催された標記研修会での研修風景のひとつです。

スクエアダンスは、皆さまご存じのようにコーラーの指示（コール）に応じて踊るダンスです。そのコール時に、動作を示す言葉の合間や指示した後を埋めるために韻律をもった口調のよい短い詩が使用されます。これは、Fill-in Patter、Call Filler、Patter Sayings 等と呼ばれ、たとえば言う、「物を買うと付いてくる景品みたいなもの」。スクエアダンス風に言うと、「コールするときに付随する調子よい口調の言い回し」です。

今回の研修会では、これらの言い回しの他、アトラクションコール、CRaMS、シンギングコール、ボディーフロー、そして高齢者ダンサーを考慮したコールなど、コーラーにとって必須の多くの課題を約40名の参加者と一緒に学びました。

「スクエアダンサーズ・ラウンドダンス」のテーマでは、スクエアダンスクラブでのラウンドダンスの取り上げ方や教え方のポイントについて学び、ハッシュキューイングも経験しました。

また、「ダンスのスタイリング／マナーに関する討議」のテーマでは、4グループに別れての意見交換の後、各グループからその内容についての発表、そして全体討議 … と、どのクラブでも共通する問題としての



情報共有を図ることができました。

全国から公認指導者が集うこの研修会は、仲間を増やす機会にもなり、また、ベテラン指導者の発表を聞き、その発表をベースに討議を行うことは刺激にもなり、様々なヒントを得ることができます。

自分自身の指導者としての視野を広げるための学びの場となる本研修会は、来年（平成27年）、6月12日からの3日間、今回と同じ国立オリンピック記念青少年総合センターでの開催が企画されています。

そして、その次回研修会でも、“あなたの発表”を募集しています。“コール実践”や“スクエアダンサーズ・ラウンドダンス”に関連する発表について、奮ってのご応募、そしてご参加をお待ちしております。

<*> ちなみに、英語での一例は、“one, two buckle up shoe, three, four close the door, five, six pick up sticks, seven, eight don't be late”です。

第37回ラウンドダンス公認指導者研修会報告

6月13日から15日まで光ヶ丘ドームでRD公認指導者研修会が開催された。

今回はキューイングとワークショップを並列コースとし、希望者には自分で選択し事前練習した課題曲で臨んでもらうなど、それぞれの研修目的レベルに合った研修並びに発表を狙いとし、フェーズIIの曲のキューイングをされる方、近々予定しているワークショップのリハーサルとして発表される方、パソコンを活用したワークショップにトライする方等、目的に応じて積極的に参加いただくことができました。

2日目夜の研修後に意見交換会を行い、その中でRD発展のためには現指導者の相互研修による全体の指導技術の向上と新人リーダーの育成の2つが重要なテーマであることが確認され、公認研修会の役割

RD委員会委員長 若松茂

の重要性が再認識された。RDを取り巻く環境の変化は激しく、最低3年に1回くらいはリフレッシュのために研修会に参加して情報交換していただくことが有効ではないか。そのための研修会であることのアピールをもっとしっかりとやる必要があるのではないかと研修会の活性化のための意見交換ができた。

リーダー自らが参加できなくても新人に研修会参加をお勧めいただくことで、RDに新しい展望が開けることを期待して研修会報告とさせていただきます。

平成27年は、6月12日からの3日間、今回と同じ光ヶ丘ドームでの研修会が企画されています。リフレッシュのため、そして新たな展望に向けて大勢の公認指導者の参加をお待ちしております。

第37回 全日本スクエアダンス公認指導者研修会

1. 趣 旨 スクエアダンスを広く国民に広めるために、公認指導者を対象として普及方策の研修、及び質の高い指導者を養成することを目的として開催する。
2. 主 催 公益社団法人 日本フォークダンス連盟
3. 後 援 一般社団法人 日本スクエアダンス協会
4. 期 日 平成26年6月6日(金)～8日(日) <2泊3日>
5. 会場・宿泊 国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL: 03-3469-2525
6. 交 通
 - 小田急線・・・新宿より参宮橋駅下車 徒歩約7分
 - 地下鉄千代田線・・・代々木公園駅下車 徒歩約10分
 - 京王帝都バス・・・新宿駅西口(16番)より } 代々木5丁目
 - 京王帝都バス・・・渋谷駅南口(14番)より } 国立青少年センター前下車
 - 駐車場はございますが有料です。
(30分毎150円、入庫して8時間超えると30分毎50円)
7. 参加費
 - a. 日帰りでの参加・・・22,600円 ※受講料、食事代(夕食・昼食)、他
 - b. 宿泊での参加・・・33,700円 ※受講料、宿泊料、食事代(夕食・朝食・昼食)、他
 - ※宿泊室は“シングル”部屋のみになります。**
8. 参加資格 (公社)日本フォークダンス連盟公認指導者で、平成26年度会費納入者に限る。
9. 定 員 60名
10. 申込方法 郵便局の払込取扱票に必要事項をご記入の上、該当する参加費を郵便局にてお振込みください。
 - ◎郵便振替口座：00140-0-106078 加入者名：公益社団法人 日本フォークダンス連盟
 - 銀行振り込みの場合は、下記のどちらかにお振込みください。
 - ◎ゆうちょ銀行 ○一九(せいのり)店 当座0106078
 - ◎三井住友銀行 新宿西口支店 普通預金口座8007548
 - お振込み後、「払込受領証のコピー」と「研修会申込書」を下記宛てにご郵送ください。**
 - 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 N.Y.C.内
 - (公社)日本フォークダンス連盟「第37回 全日本SD公認指導者研修会」係
11. 締 切 5月23日(金) ※定員超過の場合は、締切前でもお断りいたします。
12. 検 定 研修会最終日に希望者に対し、2級～3級の指導者資格検定試験(筆記・実技)を行います。研修会当日に正式な申込書にてお手続きいただき、受検料を納入してください。研修会に参加せず受検のみご希望の方は、事前に日連にお問い合わせください。なお、『指導のてびき』をお持ちの方はご持参下さい。お持ちでない方は、当日販売もしていますのでご購入ください。**※コスチュームを着用**
13. 備 考
 - ①申込を受理した場合は5月9日から受付順に受講票をお送りします。
 - ②申込受理後は、納入された参加費のうち、受講料は一切返金いたしません。ただし、宿泊料と食事代は次の条件で返金となります。※定員超過でお断りした場合には、全額ご返金します。
 - ・5月23日までの連絡・・・宿泊→11,100円 日帰り→2,100円 返金
 - ・6月5日までの連絡・・・宿泊→5,600円 日帰り→1,100円 返金
 - ・6月6日以降の連絡・・・返金できません。
 - ③全日程(開講式～閉講式)の修了者には修了証を授与します。
 - ④携行品：受講票、筆記用具、健康保険証、ダンス靴(スクエアダンス用シューズか、ゴム底の運動靴のみ可)、メンバーシップカード、洗面用具、部屋着等。※スリッパ、バス&フェイスタオルは宿泊室に用意あり。
 - ⑤**国立オリンピック記念青少年総合センターへは、お荷物を宅配便や郵送等で送ることはできません。**
 - ⑥本研修会は参加者全員を対象に傷害保険、賠償責任保険に加入しております。
(保険適用は研修中の事故に限ります。その他は必要に応じて各自で加入してください。)
 - ⑦申込書に記載された個人情報、受講票の発送、参加者名簿の作成のみに使用いたします。



第37回 全日本スクエアダンス公認指導者研修会申込書

ふりがな	男・女	日連会員番号	
名前	歳	所属団体名	
住所	〒		
電話番号	FAX番号		
携帯電話番号	メールアドレス		
参加方法 (どちらかに○)	a. 日帰りでの参加 (22,600円) / b. 宿泊での参加 (33,700円)	受検希望 (どちらかに○)	()級を受検希望 / 受検しない
郵便振込:	郵便局より	銀行振込:	銀行 支店より(振込名)

14. 日程表・内容

	7:00			12:30		13:50	14:30	15:30		17:30	18:30	20:30
6月6日 (金)		9:00	10:00	12:00	受付	開講式	①	②	夕食	③		歓談・就寝
6月7日 (土)	朝食 (宿泊者のみ)	④	⑤	昼食	⑥	⑦	⑧	夕食	⑨			歓談・就寝
6月8日 (日)	朝食 (宿泊者のみ)	⑩	⑪	閉講式	昼食	検定会 (15:30解散 予定)	14:30	16:00	17:30	18:30	20:30	
	7:00	9:00	10:00	11:30	12:00	13:00	※日程は一部変更になる場合があります。					

No	テーマ	(敬称略)
①	組織運営の考え方 (仮称)	杉原 康之
②	CALLERLAB 報告 / ROUNDALAB 報告	(S協推薦者)
③	コール実践(1) アトラクションコール	辻田 満
④	これからの音源機器としてのタブレット端末	望月 進一
⑤	スクエアダンサーズ・ラウンドダンス (クラブでの取り上げ方 / 教え方のポイント / ハッシュキューイング など)	堀江 紀代子 丸山一雄
⑥	コール実践(2) CRaMS 実践	金子 裕行
⑦	コール実践(3) MS, PLUS の Singing Call について	奥村 稔明
⑧	コール実践(4) MS, PLUS のボディーフローについて	土屋 英明
⑨	ダンスのスタイリングやマナーに関する討議	
⑩	Fill-in Patter / Call Filler を学ぼう	尾崎 隆敏
⑪	コール実践(5) 高齢者ダンサーを考慮したコール	安藤 日出男

※日程 (テーマ、発表者、時間割など) につきましては、変更になることもありますので、その旨ご了承ください。

「全日本スクエアダンス公認指導者研修会」で希望する講義やテーマをご記入ください。	「全日本スクエアダンス公認指導者研修会」への要望 … 開催趣旨、開催時期、開催場所など … をご記入ください。